

ヨコハマ市民まち普請事業

第1次整備提案書



※ 記入上の注意

- ① 3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ② 3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③ 位置図及び現況写真以外に、整備提案のイメージ図などの資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。
- ④ 提案書、添付資料を審査員以外に配布する際は白黒コピーとなります。

整備提案名	美しが丘第六公園集会所建設整備計画
提案グループ名	美しが丘西部自治会建設委員会役員会
グループの現在の主な活動内容及び最近5年以内の活動実績	公園改修工事時の要望。H18年春より約1年かけて遊具配置や樹木伐採について、住民で検討し要望を出し、H19年2月に要望を取り入れた形で公園は改修工事が竣工した。新しくなった公園を中心に地域の住民が子供の健全な育成を応援し、以下のような企画をしてきた（主に中高年世代が企画） 紙芝居、どろんこ遊び、七夕まつり、公園まつり、芋掘り、焼き芋大会、ポニー（本物の馬）試乗会、その他、中高年住民による通年のラジオ体操とゴミ拾い、公園清掃の後の茶話会、日常的な樹木の手入れや花壇育成と世話
整備場所の所在地	青葉区美しが丘3丁目 美しが丘第六公園内 ※位置図及び現況写真（各A4判1）添付
整備提案の内容 <small>（どのような整備を提案するのか文章で記入してください）</small>	美しが丘第六公園内に「地域の茶の間」的な団らん型集会所（52㎡）を建設し、コミュニケーションづくりする。その内容は以下のとおりである。 ① 同世代、多世代間の交流の場を創出 ② それらの交流により、地域社会に必要な3C（Communication、Community、Culture）の復活を図り、住民の誰しもうれやりの笑顔と元気のある輝くまちづくりを目指す。 ③ 建物と公園を一体施設としてとらえて、地域の大人の遊び場、大人のプレイパークとして利用し、2つのちえん（地縁、知縁）を活用したネットワークを構築し、地域における安全・安心のまちづくりと子育て・子育ちを地域ぐるみで支えていく。 ④ 災害時は、防災拠点（坂の上の美しが丘中学校）まで避難が難しい高齢者、障害者の一時保護所を目指す。防災用品やマンホール防災トイレなど必要な設備を設ける。 公園面積が5000㎡以下のため、町内会館建設費の補助の対象外であるため、建築費用は全額、自治会費の30年にわたる積立金をあてる。 整備費用の概算額：約 1200万円
整備提案の動機や背景 <small>（整備に対する地域のニーズや整備によって解決したい地域の課題、整備の必要性などに触れながら箇条書きで記入してください）</small>	・ 集会所建設は、地域の30年来の悲願 毎月の班長会は、地域内の理髪店を使わせてもらっている。総会は第6公園で実施しているが、荒天時の場合は砂場の横の屋根の下でシートを四方の柱に張り、雨風を防いで開催している状況にある。そうした状況を解消するために、集会所の建設は30年来の悲願であり、そのための積立を行ってきた。 ・ 公園は、周辺の子供たちに非常によく利用されているが、園内のゴミを拾ったり花の水やりをしている地域の中高年の居場所は、公園内にない。 ・ 公園に中高年の居場所を作ること、公園へ住民の目が行き届き、安全性も高まり、子供を地域で育てることにつながる。

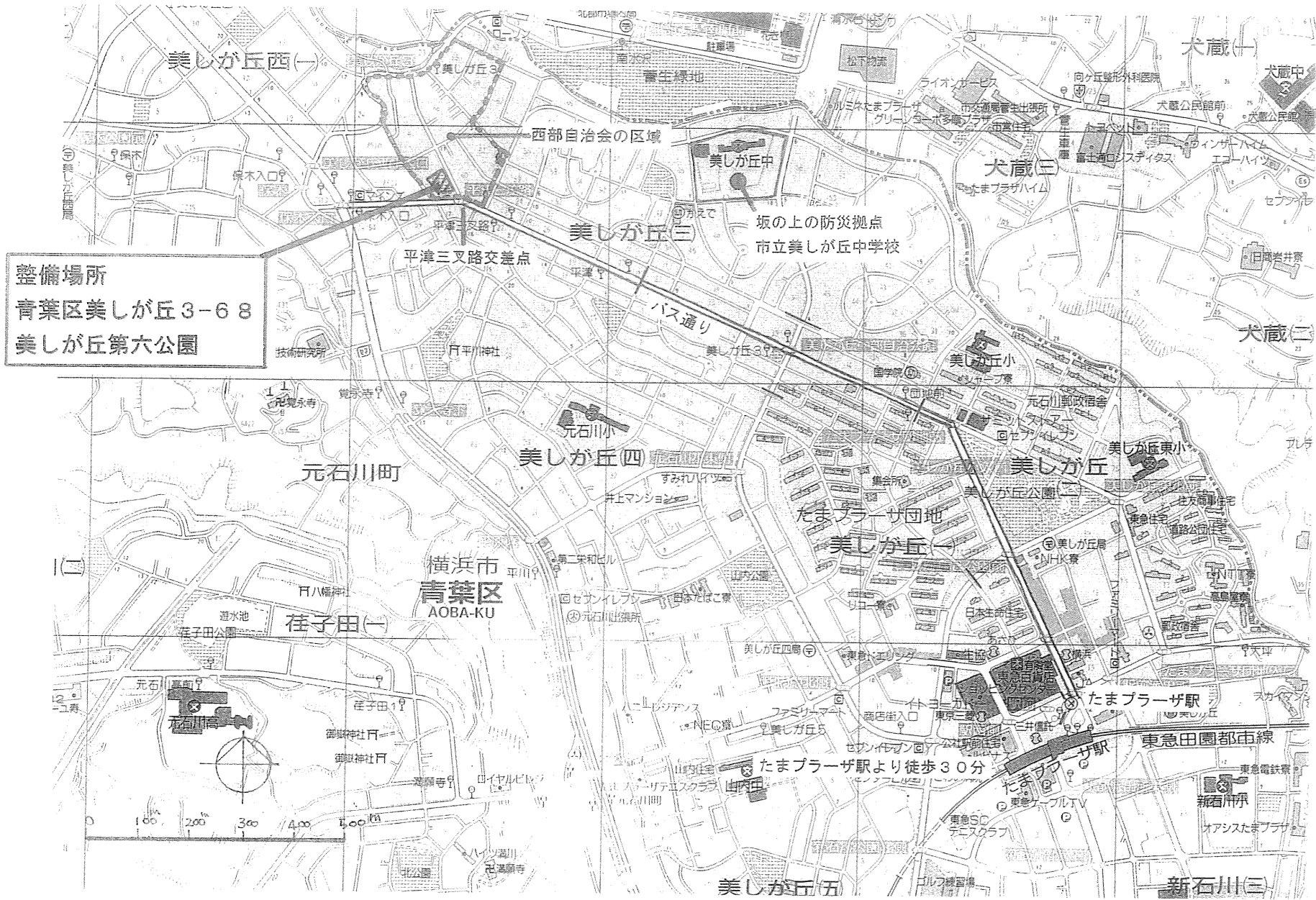
<p>整備の効果</p> <p>(整備したい施設がどのような人たちに利用され、地域にどのように貢献すると考えますか?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 公園を利用する忙しい子育て世代と、公園をまもる中高年世代が集会所で出会え、同世代、多世代が交流するコミュニケーションの場となり、日常生活において地域コミュニティが形成できる。 高齢者、親世代、子どもの3世代が交流することにより、日常生活におけるそれぞれの世代の価値観、考え方、痛みなどをお互いに理解するようになり、地域における共通価値が芽生え、地域防災、環境学習、親子協働、住民参画などの関心が一段と高まる。 公園内の花育成・管理を通じて地域住民が「コミュニティガーデン化」すれば、「遊び」、「学び」、「子育て」、「喜び」、「癒し」などの相互作用から、地域をより良くしようとする共通意識が共有・醸成され、積極的な住民参加が期待できる。 単身高齢者も同世代、多世代の方と話できる楽しみがあれば、家に引きこもることもなく、地域に出るきっかけになり、元気を取り戻すことが見込める。
<p>整備した施設の維持管理・運営</p>	<p>自治会内に運営管理委員会を設置し、有志が交替で日常の管理を行う使用規約も整備し、メンテナンス費の積み立ても毎年自治会予算に組み込む。その他イベント、企画事に有志の小委員会を設置する</p>
<p>○提案内容におけるアイデアやユニークさ</p> <p>○提案を実現するために活用する地域の資源 注4)</p> <p>○その他提案について特にPRしたい点</p>	<p>○繁華街にではなく住宅地に児童公園のように近隣大人室内公園を作り、大人のプレイパークを目指す 大人のプレイパークは、寒くても暑くてもだめ、雨もかからずゆったり過ごせて、お茶くらいは飲めなくては、と子供用の遊び場とは違った視点が施設作りに必要である。</p> <p>○地域資源としては、主にひと資源が豊かにある。樹木伐採、土工事や力仕事に自信のある人、花づくり名人、大工技術保持者、設計士など。また、時間の余裕のある中高年者や体操、栄養、美容、幼児教育などの各方面の専門家が多く居住し、既に協力の応援体制ができています。この中で日常的に集会所に詰める事ができる人は「大人のプレイリーダー」として技能を活用できる。</p> <p>○美しが丘第六公園は、バスが頻繁に通る通りに面した高台にあり、目立つ立地なので、広報や看板を工夫すれば、大人のプレイパークは、高齢化時代の新しいタイプの地域施設として注目を集める。</p>

整備場所の地権者等注5)への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
横浜市青葉土木事務所 管理課	応募する事を了解しました 経過報告をお願いします

注5) 土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者(会社や行政機関も含む)

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。





公園全景



地域住民が世話をする花壇



看板左手の
小山が建設予定地

公園は
放課後の子供たちでいつもにぎやか

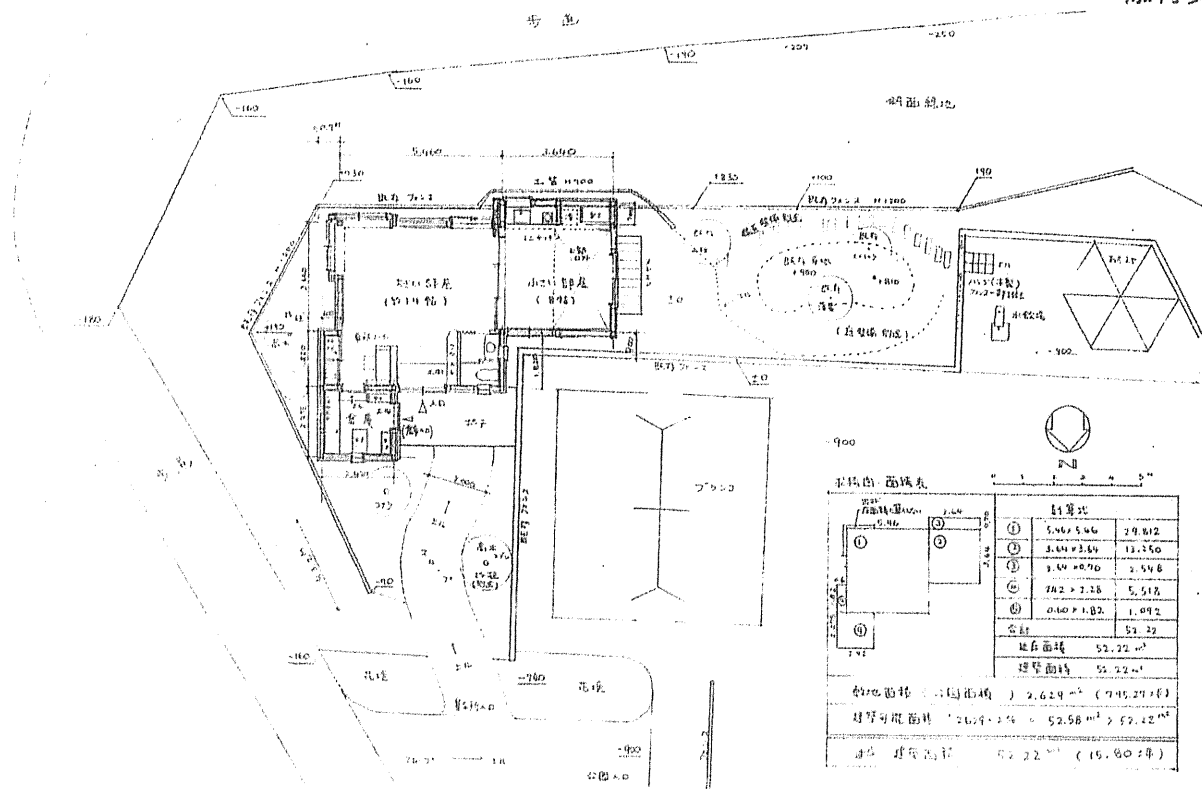


雨の日の集会をする
砂場横の屋根付きパーゴラ

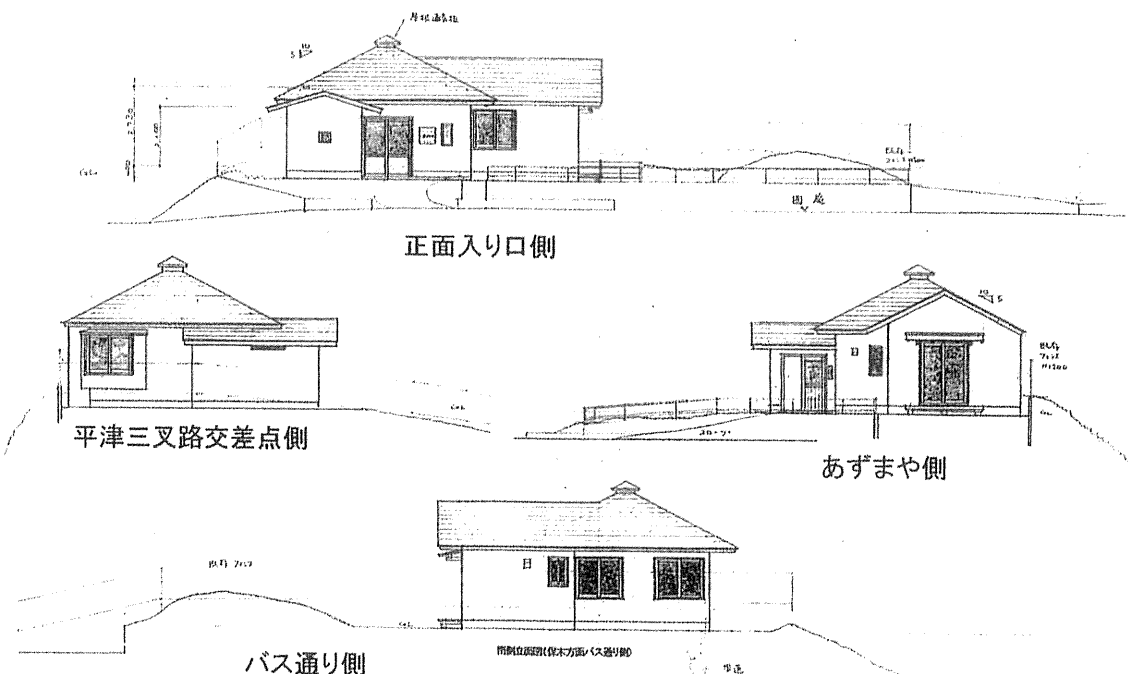


整備場所の現況写真 (美しが丘第六公園)

美しが丘第六公園集会所整備計画



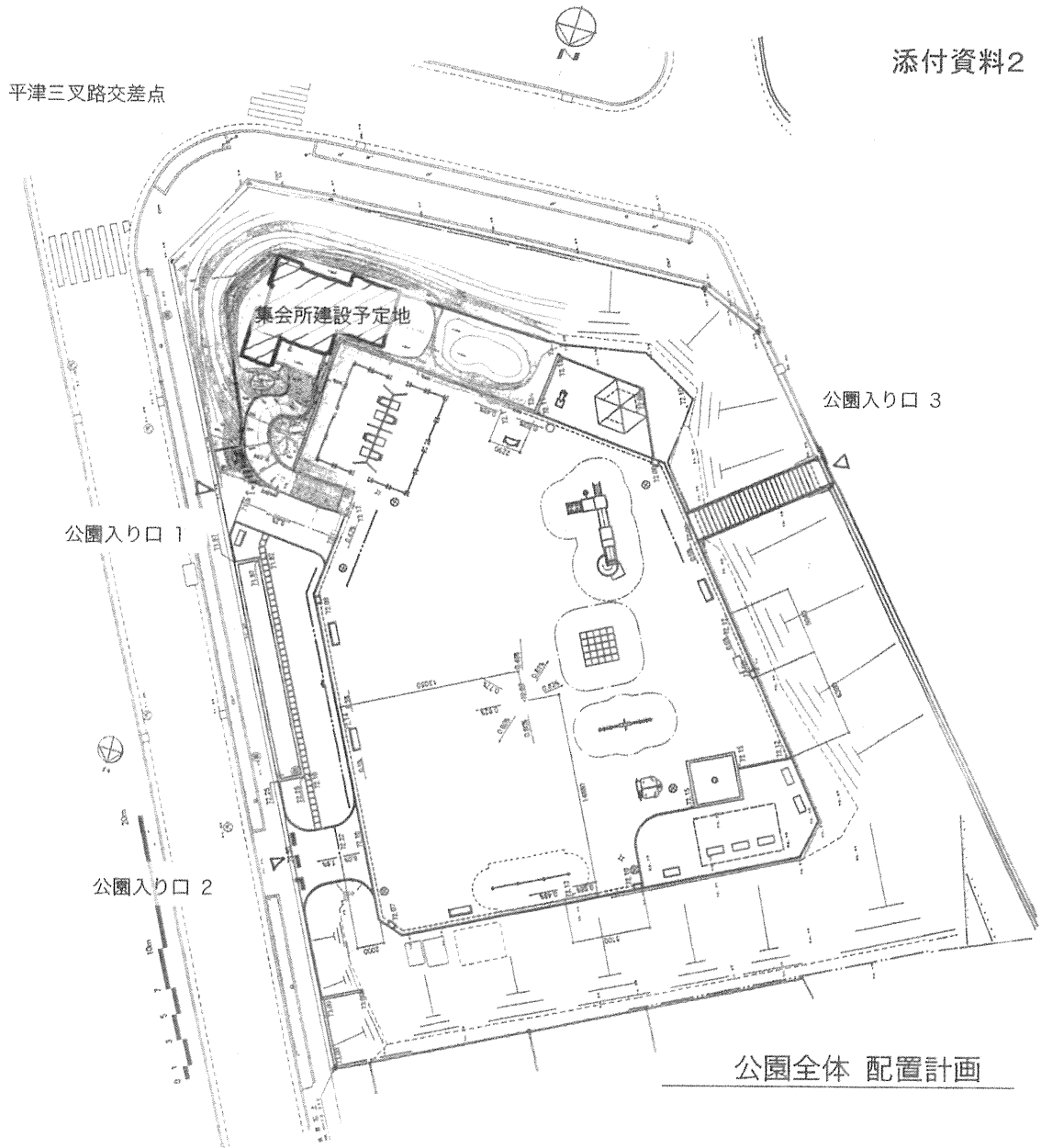
配置図・平面図



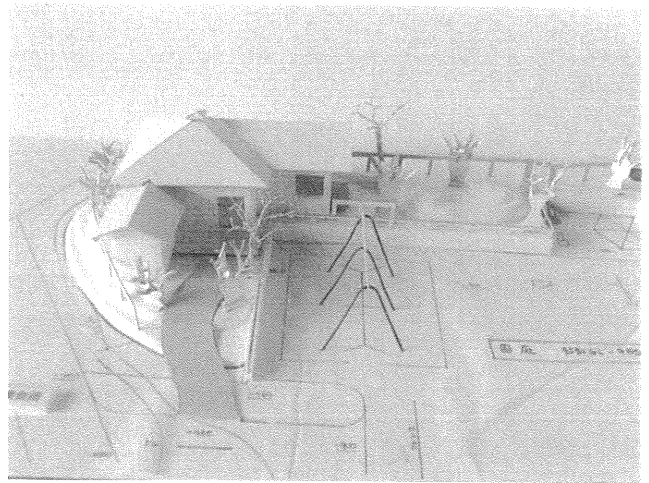
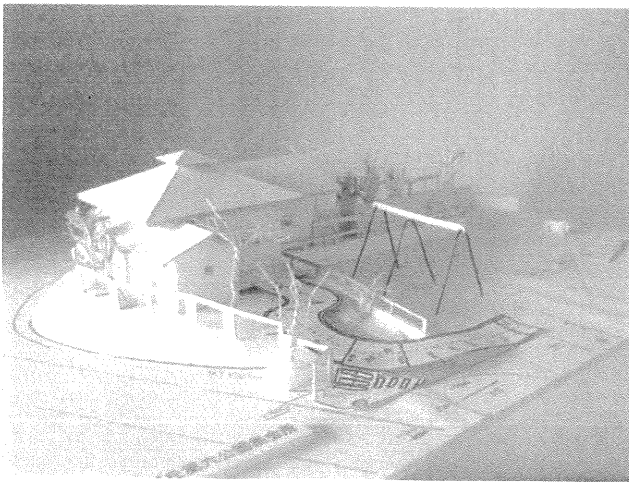
外観図

整備提案のイメージ図 ①

美しが丘第六公園集会所整備計画



イメージ模型写真



整備提案のイメージ ②

美しが丘第六公園集会所整備計画